

広島県において 高病原性鳥インフルエンザ 疑似患畜確認 今シーズン国内49例目！！

【農場概要】

場所：広島県世羅町（広島県3例目）

飼養状況：約12.7万羽（採卵鶏）

【経緯】

12/26 家きん異状の通報を受け、立入検査を実施、簡易検査で陽性判明

12/27 遺伝子検査で疑似患畜であることを確認

- 野鳥発生状況：20道県130事例（12/27現在）

飼養衛生管理基準の遵守、防疫対策の徹底をお願いします

年末年始は人の出入国や移動が活発になることが見込まれ、また渡り鳥の飛来・滞在シーズンが続きます。引き続き、防疫対策の徹底をお願いします。

- 農場敷地内・鶏舎周辺（特に水場周辺）の消毒を毎日行う
- 手指・長靴の消毒、消毒薬の適切な使用の徹底
※消毒を行う際は汚れを落とし、消毒薬は汚れたら交換
（最低1日1回交換）
- 衛生管理区域での衣服交換、鶏舎ごとの長靴交換の徹底
※長靴交換時、鶏舎内と外で使用する長靴の動線が混じわらないように注意
- 人・車両・物品の出入りの管理を徹底
- 畜舎、防護柵・防鳥ネットの点検・修繕
- 家畜の健康観察および異状の早期発見・早期通報の徹底

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします！

時間外連絡の場合は、警備室 0573-26-1114 にご連絡ください。